

アグリ ワーク ポイント AGRI WORK POINT

米

田植え後の管理

農業経営支援課 山村 哲平



水管理

- ・田植え直後はやや深水にして風いたみ等を防ぎます。
- ・活着後（3〜4日後）は茎数の増加を助けるため基本的に浅水で管理します。
- ・除草剤の施用時は深水にしてから処理し、7日間は止め水管理とします。ただし“瀬”が出てしまう状態では除草効果が劣るため水を入れます。
- ・田植え2週間〜3週間後に、半日〜2日水を落としてガス抜きを行い、健全な根を増やします。ガスの発生が多い水田はガス抜きを繰り返します。

ジャンボタニシの防除

- ・今年はジャンボタニシの越冬率が高いため増殖傾向にあります。田植え後、1週間〜2週間の間で「スクミノン」を10aあたり2〜4kg施用してください。

除草剤

- ・粒剤（イネキング粒剤、カチボシ粒剤、パワーウルフ粒剤など）では処理時の水深は3cmから5cmを目安としてください。
- ・ジャンボ剤（ガンガンジャンボ、銀河ジャンボなど）は畦畔から投げ込むだけの省力的な除草剤です。処理時の水深は5cmから7cmを目安としてください。
- ・農薬のラベルを必ず確認し適正に使用してください。

中干し

- ・中干し前に8〜10条おきに溝切りをすると入排水がスムーズに行えるようになり中干しや間断灌水の効果が上がります。
- ・目標茎数の8割の茎が確保できたら（コシヒカリで田植え後35日が目安）開始します。
- ・田面に小さなヒビが入り軽く足跡がついて歩ける程度に行い、強くやり過ぎないように注意しましょう。